

のり養殖通報第16報

千葉県水産総合研究センター東京湾漁業研究所

千葉県農林水産技術会議

平成30年4月6日発行

[気象]気温高く降雨少ない傾向

- 3月下旬以降気温は急激に上昇し、記録的な高気温が継続した(図1)。
- 3月の降水量は189mm(平年110mm千葉气象台)と多かったが、23日～4月4日にかけて10日間以上降雨が無かった。この時期としては記録的な少雨傾向が続いた。
- 気象予報によると、今後も平年をやや上回る気温が続き、周期的な低気圧の通過による降雨がある予想されている。

[海況]栄養塩はリンが減少

- 4月3日に実施した観測では、表層水温は15～16℃台で2週間前の観測値より4℃程度上昇。透明度は3m前後あり植物プランクトンの増加は軽微だが、栄養塩は、リンの値は盤洲～富津や富津岬以南で色落ちが心配されるレベルまで低下している(表1)。
- 新富津のり漁場における観測値では、水温は3月下旬まで13℃前後で推移した後3月末以降急上昇し、現在は16℃前後で経過している(図2)。

[今後の留意点]

- 今後は7日や11日に降雨が予報されているほか、底層部にはリンが十分に含まれている地点もあり、時化による攪拌によってもリンの値は回復する可能性があります。
- 品質を見極め、良い場所を有効に活用し養殖を継続してください。

本情報は東京湾海象情報システムよりダウンロードしてご覧ください。
次回は4月20日頃発行します。

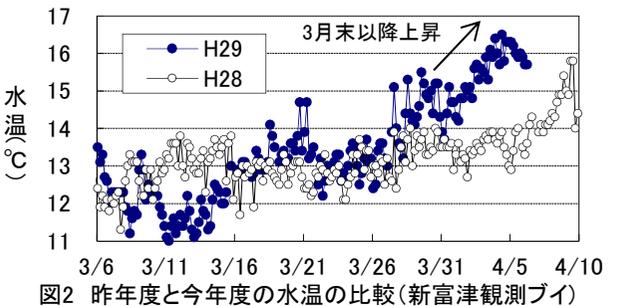
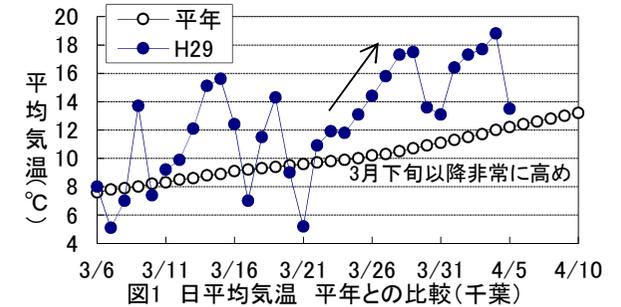


表1 水質観測結果(4/3)

	水温	塩分	pH	透明度	窒素*	リン**
船橋	16.0	29.3	8.4	3.0	653	27
盤洲Cブイ	15.4	30.3	8.4	2.7	375	2
盤洲Bブイ	15.7	30.2	8.4	2.8	372	1
盤洲Aブイ	15.3	31.2	8.4	2.8	298	1
富津ベタ	15.2	32.0	8.2	4.0	276	1
2海ほ下	15.1	32.8		3.0	246	8
下洲沖	16.1	32.9		3.0	170	3

*溶存無機態窒素(μg/l)、**リン酸態リン(μg/l)

※高色調のノリの生産に必要なレベル 窒素110 リン8

ノリの色調の保持や健全な生育に必要なレベル 窒素90 リン5